

記事 内容	☆2025春季生活闘争	連合アクション街頭行動
	☆2025春季生活闘争	ミニマム賃金アピール
	☆2025春季生活闘争	第1回回答集計結果
	☆2025春季生活闘争	3次行動/3.8国際女性デー街宣
	☆第96回埼玉県中央メーデー開催のお知らせ	
	☆連合埼玉(ユニオン連合埼玉)組織拡大 /連合埼玉アドバイザー紹介	
	☆4月の行動日程/埼玉県勤労者福祉センター(ときわ会館)お知らせ ☆あけぼのビル	

2025春季生活闘争全国統一行動「連合アクション」 みんなでつくろう!賃上げがあたりまえの社会

2月27日(木)に、大宮駅東口にて全国統一行動「連合アクション」を開催しました。

「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けた政策・制度の課題に取り組む意志と、春闘の重要性や臨む決意を広く県民の皆さんに訴えました。

冒頭、平尾会長より2025春季生活闘争について挨拶がありました。

【みんなでつくろう!賃上げがあたり前の社会へ】

「昨年の春闘では、33年ぶりに5%台の賃上げが実現しました。しかし、生活向上を実感している人は少数にとどまっています。

なぜなら、賃金を上げて、昨年の急激な物価上昇により、実質賃金はマイナスの状況が続いています。私たちは、多くの働く皆さんが、生活向上を実感し、将来に希望と安心感を持つことができこそ、賃金も、物価も、経済も、上がっていく社会になるのだと思います。

そのためには、昨年に引き続き、継続した賃上げが重要な取り組みになります。2025春闘では、「四半世紀に及ぶ慢性デフレに終止符を打ち、動きはじめた賃金、物価、経済を安定した巡航軌道に乗せ、新たなステージを定着させる」必要があります。

これまでの「賃金は上がらない」と思っていた、30年間にわたり凍り付いていた日本経済のもとで、根付い

てしまっていた社会的規範である「ノルム」を変えるのは「今」です。そして、「賃金は上がるんだ!」という、新たな「ノルム」を社会に根付かせるために、一人一人の声が、大きな声となって、新たな機運を高めていきます。そのことが、賃金も、物価も、緩やかに上昇する、経済の好循環につながります。

ぜひ、「みんなで賃上げをしよう!」と声をあげていきましょう。皆さんの声が、「賃上げがあたり前の社会」をつくる原動力になります。」と多くの傾聴者へ訴えました。

【政策・制度への取り組み】

「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けた政策・制度への取り組みについて、以下6つの取り組みを、事務局よりマイクリレーにてアピールを行いました。

- ①「労務費を含めた価格転嫁に関する取り組み」
- ②「みんなでつくろう、働く仲間の労働組合」への取り組み
- ③「ハラスメントのない職場の実現に向けて」の取り組み
- ④「ジェンダー平等・多様性推進」への取り組み
- ⑤「長時間労働の是正、働き方改革」への取り組み
- ⑥「人手不足」への取り組み

その後、大谷事務局長による全国統一行動「連合アクション」のアピールをおこない、街宣行動を終了しました。



挨拶する平尾会長



価格転嫁に関する取り組み
矢島副事務局長



「みんなでつくろう、働く仲間の労働組合」
の取り組み 迫副事務局長



「ハラスメントのない職場の実現に向けて」
の取り組み 小林副事務局長



「ジェンダー平等・多様性推進」
への取り組み 島田次長



「長時間労働の是正、働き方改革」
への取り組み 山下副事務局長



「人手不足」への取り組み
後藤職員



全国統一行動連合アクション
大谷事務局長

2025春季生活闘争2次行動

ミニマム賃金／交渉状況アピール

3月6日(木)18時より、大宮駅東口駅頭において、先行中核組合の交渉の追い上げ、中堅・中小組合の交渉支援、また、連合埼玉でおこなっている賃金実態調査結果から設定したミニマム賃金以下をなくし、地域において不合理な賃金格差を是正することや地域における産業別賃金相場の形成を視野に入れた、ミニマム賃金運動について街頭宣伝行動をおこないました。

冒頭、平尾会長より挨拶と共に、駅前の傾聴者へ3点、お訴えをさせていただきました。

「1点目は、春闘交渉状況です。連合埼玉では、埼玉県や埼玉労働局、経済団体との公労使会議をつうじて、中小企業、小規模事業者を含めた、すべての企業に対して、賃上げの必要性を訴えると共に、労務費を含めた価格転嫁への取り組みを、公労使で価格転嫁の協定を締結し、取り組みを進めております。

しかし、労務費を含めた価格転嫁が進んでいないのが実態ですが、このような状況を踏まえながら、各業界の皆さんにも、労務費を含めた価格転嫁を積極的におこなって頂きたいと思えます。その上で、中小企業の経営者の皆さんにも、労務費の価格転嫁の交渉があたりまえとなり、中小企業で働く皆さんにも、賃上げが実感できるようになってもらいたいと思えます。

そして、昨年を上回る「賃上げ」をおこなって頂きたいと思えます。

2点目は、連合埼玉でおこなっている賃金格差是正・地域ミニマム賃金運動要請です。

ミニマム賃金要請の目的は、中堅・中小企業の賃金格差是正です。中堅・中小企業の皆さんは、大手企業と比較して、他の中小企業との年齢別比較など、難しい状況にあります。

このような状況をふまえ、中堅・中小企業の年齢別ミニマム賃金を設定し、中小企業の皆さんに、各年齢のミニマム賃金以下での労働をなくすようにすることで、中堅・中小企業の賃金格差是正に活用していただきたいと思えます。

また、ミニマム賃金額の設定方法は、埼玉県内で働く中堅・中小企業の賃金実態を正確に把握するため、構成組織の労働組合を対象に約11,000名規模の賃金実態

調査結果により、埼玉県内の年齢別のミニマム賃金を設定しています。例えば、35歳では243,000円以下の賃金をなくす、それ以下では働かない。そんな水準を5歳刻みに設定し、経営者の各団体に説明や申し入れをおこなっています。

また、ミニマム賃金とは別に、埼玉県のすべての労働者が守るべき、最低賃金があります。その最低賃金は、最低賃金法で定められており、埼玉県の最低賃金は、1,078円となっています。ぜひ、中堅・中小企業の皆さんには、チラシに記載のミニマム賃金水準をつうじて、各年齢のミニマム賃金以下の金額をなくすようにすることで、中堅・中小企業の賃金格差の是正に活用して頂きたいと思っています。

3点目は、3月8日は、「国際女性デー」です。1975年の3月8日に「国際女性デー」が初めて国連により制定され、国際協定として初めて男女平等の原則を支持することが示されました。

今なお、ジェンダー平等と女性のエンパワーメントは、途上国、先進国を問わず、取り組み続けなければならない課題であります。

様々な場面での女性の参画なくして、個人が尊重され、多様性が確保された社会の実現や民主主義を発展させることは不可能であり、女性活躍の場を広げていくことは極めて重要な課題です。その取り組みを加速させていくことが急務であります。」と挨拶がありました。

その後、各構成組織の交渉状況を連合埼玉労働政策委員会メンバーよりリレー形式でアピール、青年委員会より課題提起、女性委員会より3.8国際女性デーアピールがあり、大宮駅東口駅頭での街頭活動は終了しました。



平尾会長



高橋副会長



近藤執行委員(電機連合)



根岸執行委員(JAM埼玉)



五十嵐執行委員(情報労連)



菊地執行委員(基幹労連)



若山幹事(青年委員会)

連合:2025春季生活闘争 第1回回答集計結果【抜粋】(3月14日現在)

≫前年を上回る引き出し! 中小組合の5%超え! 有期・短時間・契約等労働者(時給)の賃上げ率は6%超え! ≪

連合は3月14日(金)、2025春季生活闘争 第1回回答集計結果を公表しました。

【概要】

○平均賃金方式で回答を引き出した760組合の加重平均(規模計)は17,828円・5.46%と、昨年同時期を上回った(昨年同時期比1,359円増・0.18ポイント増)。300人未満の中小組合(351組合)は、14,320円・5.09%で、昨年を上回るとともに(昨年同時期比2,408円増・0.67ポイント増)、昨年比の上げ幅では規模計をも上回った。中小組合の賃上げ率が5%以上となるのは、1992闘争(5.10%)以来33年ぶりである(1992闘争のデータは最終回答集計時点)。

○有期・短時間・契約等労働者の賃上げ額(加重平均)は、時給75.39円(同4.29円増)と、昨年同時期を上回った。時給の引上げ率(概算)は6.50%(同0.03ポイント増)と、一般組合員(平均賃金方式)をも上回っている。

1. 賃金引上げ <第1回回答集計結果(3月14日公表)>

平均賃金方式(集計組合員数による加重平均)

平均賃金方式	2025回答(2025年3月14日公表)			昨年対比	2024回答(2024年3月15日公表)		
	集計組合数	定昇相当込み賃上げ計			集計組合数	定昇相当込み賃上げ計	
	集計組合員数	額	率		集計組合員数	額	率
	760 組合 1,531,258 人	17,828 円	5.46 %	1,359 円 0.18 ポイント	771 組合 1,442,371 人	16,469 円	5.28 %
300人未満 計	351 組合 39,066 人	14,320 円	5.09 %	2,408 円 0.67 ポイント	358 組合 38,450 人	11,912 円	4.42 %
~99人	189 組合 8,702 人	11,355 円	4.39 %	1,083 円 0.34 ポイント	203 組合 9,683 人	10,272 円	4.05 %
100~299人	162 組合 30,364 人	15,238 円	5.26 %	2,756 円 0.73 ポイント	155 組合 28,767 人	12,482 円	4.53 %
300人以上 計	409 組合 1,492,192 人	17,925 円	5.47 %	1,316 円 0.17 ポイント	413 組合 1,403,921 人	16,609 円	5.30 %
300~999人	172 組合 100,584 人	16,661 円	5.44 %	1,268 円 0.15 ポイント	190 組合 109,783 人	15,393 円	5.29 %
1,000人~	237 組合 1,391,608 人	18,024 円	5.47 %	1,303 円 0.17 ポイント	223 組合 1,294,138 人	16,721 円	5.30 %

※2025年と2024年で集計対象組合が異なるため、「定昇相当込み賃上げ計」の昨年対比は整合しない。

2. 有期・短時間・契約等労働者の賃上げ <第1回回答集計結果(3月14日公表)>

時給	2025回答(2025年3月14日公表)			昨年対比	2024回答(2024年3月15日公表)		
	集計組合数	賃上げ額・率	平均時給(参考値)		集計組合数	賃上げ額・率	平均時給(参考値)
	集計組合員数				集計組合員数		
単純平均	98 組合	76.75 円 6.40 %	1,275.63 円	1.62 円 ▲ 0.07 ポイント	106 組合	75.13 円 6.47 %	1,239.84 円
加重平均	505,768 人	75.39 円 6.50 %	1,235.79 円	4.29 円 0.03 ポイント	534,452 人	71.10 円 6.47 %	1,170.13 円
月給	集計組合数	賃上げ額	率(参考値)	昨年対比	集計組合数	賃上げ額	率(参考値)
	集計組合員数				集計組合員数		
	15 組合	14,235 円	5.80 %		▲ 699 円	22 組合	14,934 円
加重平均	7,460 人	12,670 円	5.30 %	▲ 2,752 円	10,392 人	15,422 円	6.75 %

!!! みんなでつくろう! 賃上げがあたりまえの社会

2025春季生活闘争3次行動

県内経営者5団体にミニマム賃金の要請行動を実施!

3月10日(月)、18日(火)に埼玉県の経営者5団体(埼玉県経営者協会、埼玉県商工会連合会、埼玉県中小企業団体中央会、埼玉県商工会議所連絡会、埼玉中小企業家同友会)に要請行動を実施しました。

2025春季生活闘争においても企業規模間、雇用形態間などの格差是正に対し、継続・加速させるため取り組みを展開しています。連合埼玉では、県内の未組織労働者の処遇改善に広く波及させるためにも、賃金や処遇の改善と地域における産業別賃金相場の形成に対し、連合埼玉ミニマム賃金(35歳:243,000円)以上の賃金水準への引き上げについて要請しました。

経営者団体からは、「初任給が上がっている中、また人材の確保の点からも、ミニマム賃金、賃上げの趣旨や考えについて理解はできる。会員企業に共有していきたい。そのためには労務費を含む適正な価格転嫁が非常に重要である。埼玉県は「パートナーシップ構築宣言」の取り組みが優れている。引き続き、適正な価格転嫁に取り組み、企業として賃上げの原資を確保できるよう、埼玉県や国と連携していく」とのコメントがありました。

年齢	設定金額
20歳の人で	178,000円
25歳 #	199,000円
30歳 #	224,000円
35歳 #	243,000円
40歳 #	257,000円
45歳 #	261,500円

(設定金額より低い賃金をなくしましょう)
#この場合は、賃上げです。
①労働条件の改善に努め、賃上げの確保を促す。
②賃上げは、労働条件の改善に努め、賃上げの確保を促す。
③この金額は、連合埼玉の目安であり、各団体の実情、賃上げによって賃上げの確保を促す。



埼玉県経営者協会



埼玉県商工会連合会



埼玉県中小企業団体中央会



埼玉県商工会議所連絡会



埼玉中小企業家同友会

「3.8国際女性デー 全国統一行動 駅頭街宣」を実施!

3月6日(木)、大宮駅東口にて、「3.8国際女性デー全国統一行動 駅頭街宣」を実施しました。

3.8国際女性デーは、1857年、ニューヨークの被服工場で多くの女性が亡くなった火災事故をきっかけとして、3月8日におこなわれた低賃金・長時間労働への抗議行動が起源と言われています。

そのような中、連合埼玉女性委員会のメンバーが、大宮駅東口駅頭での訴えをするとともに、バラの香りの入浴剤とパン型のメラミンスポンジセットを配布し、県民の皆様へのアピールをおこないました。



国際女性デーアピール



入浴剤とスポンジを配布

【アピール文(一部抜粋)】

3.8国際女性デーは、「女性の政治的自由と平等のために行動する記念日」と位置づけられ、賃金・労働条件の向上を表す「パン」と、女性の尊厳、人権の確保を表す「バラ」をシンボルに、今も世界各国で様々なイベントや運動が行われています。今年は、国連が3月8日を国際女性デーと定めてから50年目の節目に当たります。

日本は、1985年の男女雇用機会均等法の制定から、今年で40年が経過しました。連合も1991年からジェンダー平等に関する取り組みを進めて約35年、少しずつ前進してきましたが、皆さんにとって「女性を取り巻く環境が変わった」と実感することはあったでしょうか。日本は世界的に見てジェンダー平等の取り組みが遅れています。

今年の3.8国際女性デー全国統一行動のテーマは、「一人ひとりのパワーを結集!~社会を変える取り組みの加速へ~」です。自組織だけでは解決できない困りごとは、働く仲間を集めて春季生活闘争や政策実現へとつなげ、私たち自身で社会を変えていく意識を持つことが必要です。

本街宣に結集した皆さんの力で、性別・年齢・国籍・障がいの有無・就労形態などにかかわらず、誰もが多様性を認め合い、互いに支え合う、公正な職場・社会を実現していきましょう。

次代につなぐ 平和の願い! みんなでつくろう 支え合う安心社会と確かな未来(あした)を! 連合埼玉「第96回埼玉県中央メーデー」開催!

連合・連合埼玉は、労働者の地位や労働条件の向上、人権・労働基本権の確立、民主主義の発展、恒久平和の希求に貢献することをメーデーの基本方針としています。働く仲間の結集するメーデーの持つ発信力を活かし、「働くことを軸とする安心社会—まもる・つなぐ・創り出す—」の継承・深化に向け、社会的うねりを呼び起こす運動を展開します。

今回のメーデーは、積極的に家族の参加を呼びかけるとともに、労働者福祉事業団体やNGO・NPOをはじめとする諸団体との連携を強化し、社会全体ですべての人が支え合い共生できる仕組みを構築する重要な契機とします。

また、被災地の復旧・復興支援への継続・強化など、「誰一人取り残されることのない」社会の実現に向け、SDGs(持続可能な開発目標)の達成をめざします。

また、フードバンク活動のひとつである「フードドライブ」も実施します。ご家庭で余っている食品がありましたら、ぜひメーデー会場へお持ちください。

「献血コーナー」「ドナー登録」も設けますので、皆さまのご協力をお願いいたします。

日時	2025年4月26日(土)9:30~13:00
場所	さいたま市「鐘塚公園」(大宮駅西口 ソニックシティ横)
規模	5,000名程度
内容	<p>◆アトラクション① 「nonchamp(ノンシャン)」 (金沢市出身のミュージシャン。能登でライブとボランティア活動をおこなっている)</p> <p>◆メーデー式典</p> <p>◆お楽しみ抽選会</p> <p>◆アトラクション② 「ナンバーワン戦隊ゴジウジャー」ショー</p>
その他	<p>◆各種模擬店</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドリンクコーナー ・物産品コーナー(石川・富山・新潟) ・NPO法人商品販売コーナー ・埼玉県労協コーナー <p>◆展示・相談コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央労働金庫、こくみん共済coop <p>◆カンパ活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・能登半島地震・豪雨水害義援金カンパ ・ふれあい募金カンパ <p>◆フードドライブ(共催・フードバンク埼玉)</p> <p>◆献血・ドナー登録(共催・埼玉県赤十字血液センター)</p>

フードバンクとは?

品質には問題がないにもかかわらず、包装の破損や印字ミス、賞味期限が近づいた等の理由で廃棄されてしまう食品等を、企業や個人から引き取り、必要としている福祉施設や生活困窮者へ無償で提供する活動です。

メーデーのようなイベントなどで、参加者が家庭で眠っている食品を会場に持ち寄り、それらをまとめてフードバンク等へ寄贈するのがフードドライブです。

●寄贈いただきたい食品

- 穀類(お米、乾麺等)
- 保存食品(缶詰、瓶詰等)
- レトルト食品(カレーなど)
- ギフトパック(お歳暮、お中元等)
- 調味料各種、食用油
- 乾物(ふりかけ、お茶漬け、のりなど)

寄贈していただく際の注意事項

- ◆ 常温保存が可能であること
- ◆ 賞味期限が明記してあるもの
- ◆ 賞味期限が2ヶ月以上あるもの
- ◆ 未開封であるもの
- ◆ 破損等なく、品質に問題がないもの
- ◆ お米は常識の範囲内で古くないもの

※メーデー前夜祭

地域協議会	開催日時	開催場所
さいたま市	4月25日(金) 18:15~	RaiBoC Hall

※地域メーデー

地域協議会	開催日時	開催場所
本庄・児玉郡市	4月20日(日) 9:00~	本庄市役所 南側駐車場
秩父	4月27日(日) 10:00~	横瀬町町民会館
北埼玉	5月1日(木) 9:30~	行田市 さきたま古墳公園
	5月1日(木) 10:00~	羽生市 中央公園自由広場



【第96回埼玉県中央メーデー&地域メーデーポスター】

連合埼玉(ユニオン連合埼玉)組織拡大

～ユニオン連合埼玉 ブリヂストンリテールジャパン労働組合 結成大会開催される～

2026年2月26日(水)あけぼのビルにて、ユニオン連合埼玉加盟のブリヂストンリテールジャパン労働組合の結成大会が開催されました。

本労働組合の結成は、2023年9月に連合埼玉で行っている「なんでも労働相談ダイヤル」に労働組合結成の相談があり、その後、相談者と組織拡大オルガナイザー、アドバイザーで結成に向けた面会と協議を重ね、連合本部をはじめ多くの関係者のご協力・ご尽力のもと1年半の準備期間を経てこの日を迎えることが出来ました。

結成大会には、来賓として、ユニオン連合埼玉の迫執行委員長をはじめ関係者とブリヂストンリテールジャパン株式会社の2名の来賓の方も同席いただき開催されました。当日の主な議事として、労働組合綱領・規約・規定の審議、労働組合執行部役員選出選挙、労働組合結成宣言、2025年度活動計画(案)、一般会計予算(案)を行い、すべての議案に対し、満場一致にて可決承認されました。

役員の挨拶では砂村新執行委員長より、「私たちは、より良い労働環境を求め、ブリヂストンリテールジャパン

の従業員が力を合わせ、ブリヂストンリテールジャパン労働組合を本日、結成いたしました。私たちは、労働条件の改善、働きがいのある職場環境の実現、そして、会社の発展に貢献することを目指します。互いに尊重し合い、協力し合いながら、より良い未来を築いていくことを誓います」と結成にあたり力強いあいさつがありました。

連合埼玉では、今後も昨年承認されました「連合埼玉組織拡大プラン2030」の目標達成に向け注力していきますので引き続き構成組織の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

なんでも労働相談ホットライン

労働相談 フリーダイヤル
フリーダイヤル  0120-154-052

フリーダイヤル いこうよ れんごうに

ブリヂストンリテールジャパン労働組合 結成大会



連合埼玉 アドバイザー紹介

連合埼玉の労働運動を地域事務所でサポートしているアドバイザーが4月1日より一部変更となります。各地域事務所の体制は下表のとおりとなります。新任のアドバイザー土屋 幸一さんは川越事務所勤務となります。また、岩崎哲也アドバイザー(川越勤務)は、3月31日をもって退任されました。

各事務所の体制(敬称略)

大宮	渡辺 浩志	川越	徳江 重明
	相坂 恒		土屋 幸一
久喜	中澤 範夫	熊谷	小島 勝美
	菰田 実雄		新井 光幸



勇退される
岩崎 哲也アドバイザー



新任の
土屋 幸一アドバイザー

「男女平等参画,ジェンダー平等の推進,均等待遇,仕事と生活の調和(ワークライフバランス)」に向けた標語

◇優秀賞 見直そう 仕事と私事の 時間割

(埼玉県電力総連 東電労組埼玉地区本部熊谷支部・成田 龍世)

※2024年度 ジェンダー平等・多様性推進に向けた「トップリーダー宣言」、標語については、連合埼玉ホームページにも掲載されています。

現在予定される4月の日程表です

4月	行事等	
	連合埼玉・事務局	地協・産別・労福協・福祉事業団体・県・上部・外部団体
1日 火		
2日 水		
3日 木	ネット21「第1回運営委員会」(10:00～・連合埼玉会議室)	(厚労省) R7年度賃金指導業務専門研修(15:30～・厚生労働省 賃金室)
4日 金		2025春闘4.4中小組合支援共闘集会(14:30～・Web)
5日 土		
6日 日		桶川市長選挙告示日
7日 月		
8日 火	①第5回四役・執行委員会(10:00～・13:00～/ときわ会館) ②2025春闘 第4次街宣行動(18:00～・大宮東口)	
9日 水		埼玉弁護士会「新役員等及び日本弁護士連合会副会長就任披露パーティー」 (18:00～・ロイヤルパインズホテル浦和)
10日 木		
11日 金	2025春闘 第4次街宣行動(10:00～西部ブロック)(18:00～川越駅東口)	①フードバンク埼玉「第5回理事会」(15:00～・コープみらいコーププラザ浦和会議室) ②さいたま市地域協議会「第2回幹事会」(18:30～・ネット21大宮事務所)
12日 土		部落解放同盟埼玉県連合会「第73回定期大会」(14:00～・熊谷スポーツホテルパークウイング)
13日 日		①桶川市長選挙投票日 ②秩父市長選挙告示日
14日 月	①災害ボランティア救援隊運営委員会「第2回運営委員会」(15:00～・連合埼玉会議室) ②女性委員会「第3回幹事会」(18:30～・連合埼玉会議室、WEB併用)	
15日 火	2025春闘 第4次街宣行動(10:00～東部ブロック)(18:00～南越谷駅南口)	吉見町長選挙告示日
16日 水	①ネット21「会計監査」(9:15～・連合埼玉会議室) ②埼玉シニア連合「第3回四役会・幹事会」(13:00～・14:00～・連合埼玉会議室)	
17日 木	①ネット21「第2回運営委員会」(9:30～・連合埼玉会議室) ②2025春闘 第4次街宣行動(10:00～南部ブロック)(18:00～川口駅東口)	
18日 金	2025春闘 第4次街宣行動(10:00～北部ブロック)(18:00～熊谷駅北口)	令和7年4月審査連協協議会(15:00～・北関東地域審査事務センター)
19日 土		
20日 日		①秩父市長選挙投票日 ②吉見町長選挙投票日 ③本庄・児玉都市地域協議会「地域メーデー」(9:00～・本庄市役所南側駐車場)
21日 月		
22日 火	①第3回政策・制度委員会(12:30～・連合埼玉会議室) ②連合埼玉「第2回地協再編検討委員会」(15:00～・あけぼのビル501)	
23日 水		連合関東ブロック連絡会「組織拡大担当会議」(13:30～・連合東京)
24日 木		①第2回連合オルガナイザー会議(13:00～・連合本部) ②埼玉県生産性本部「2024年度決算理事会」(14:00～・埼玉会館3階3C) ③中央労働金庫 埼玉県本部 運営委員会(15:30～・中央労働金庫埼玉県本部)
25日 金		①第2回連合オルガナイザー会議(9:00～・連合本部) ②さいたま市地域協議会「メーデー前夜祭」(18:15～・レイバックホール大宮)
26日 土	第96回埼玉県中央メーデー(大宮 鐘塚公園)	
27日 日		秩父地域協議会「地域メーデー」(10:00～・横瀬町民会館)
28日 月		
29日 火		
30日 水		第51期埼玉県労働委員会委員の内定および辞令交付(10:00～・埼玉県知事公館)

一般財団法人 埼玉県勤労者福祉センター ときわ会館

会議室の定員について・当面の間は以下の通りにて承っております ※詳細はお問合せください

大ホール…170名様以内	501・502…60名様以内	ご宿泊:3,500円(税込)より
中ホール…40名様以内	小ホール…28名様以内	(上記は勤労者に該当する場合)



5階大ホール



5階中ホール



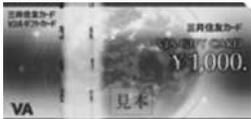
客室(ツイン)



ときわ会館全景

【VJAギフトカード、クオカード、ギフト商品等】の販売について

500円～10,000円まで販売しております

 VJAギフト券(1,000円券のみ)	 530円(500)	 1,040円(1,000)
ご注意:在庫数に限りがありますので 予めお問合せください	 530円(500)	 10,000円

*クオカードの絵柄は問合せください

アクセス



JR浦和駅、北浦和駅より徒歩18分 バス:浦和駅西口より6分(市役所前か市役所北口 下車徒歩3分)

〒330-0061埼玉県さいたま市浦和区常盤6-4-21 TEL 048(822)4411



◆2025春季生活闘争状況について

＜大手組合における集中回答日を迎えて＞

本年2月より、構成組織における「2025春季生活闘争」がスタートし、回答がではじめています。

今春闘は、「みんなでつくろう!賃上げがあたりまえの社会」をメインスローガンに、「みんなでつくろう!働く仲間の労働組合」をサブスローガンに掲げ、各種取り組みを展開してきました。特に、賃上げではベア3%以上、定昇相当分(賃金カーブ維持相当分)を含め5%以上の要求方針を示し、持続的な賃上げを実現するための取り組みを展開してきました。

そのような中、3月14日には大手組合の回答(第1回回答集計結果)が公表されました。

集計結果では、
○平均賃金方式で回答を引き出した760組合の加重平均(規模計)は、17,828円・5.46%と昨年同時期を上回った。

○中小組合の賃上げ率が5%以上となるのは、1992闘争(5.10%)以来33年ぶりである。

以上となっています。なお、詳細については、3ページをご参照してください。

	2023.3	2024.3	2025.3
賃上げ率	3.80%	5.28%	5.46%
中小賃上げ率	3.45%	4.42%	5.09%

*第1回回答集計結果での比較

この結果は、社会全体に賃上げの機運が高まっている中で、国際的に見劣りする賃金水準に加え、物価高、人材確保などを背景に「人への投資」の重要性について、労使で認識を共有した上で、足元の状況も踏まえ、月例賃金にこだわった組合の要求と粘り強い交渉の結果が実を結んだものと受け止めています。

しかし、昨年に引き続き、高水準の賃上げを実現したものの、物価上昇に賃上げが追いつかず実質賃金はマイナスでありました。

＜第2回回答集計結果について＞

この3/21には、連合本部より「第2回回答集計結果」が公表されました。

概要としては、
○平均賃金方式で回答を引き出した1,388組合の加重平均(規模計)は17,486円・5.40%と昨年同時期を上回った(昨年同時期比1,107円増・0.15ポイント増)。300人未満の中小組合(724組合)は、13,288円・4.92%で、昨年を上回るとともに(昨年同時期比1,372円増・0.42ポイント増)、昨年比の上げ幅では規模計をも上回った。

賃上げ分が明確にわかる1,116組合の賃上げ分は

12,312円・3.79%(同1,050円増・0.15ポイント増)で、賃上げ分が明確にわかる組合の集計を開始した2015闘争以降で最も高くなった。

	2023.3	2024.3	2025.3
賃上げ率	3.76%	5.25%	5.40%
中小賃上げ率	3.39%	4.50%	4.92%

*第2回回答集計結果での比較

○要求提出済みは4,926組合、うち月例賃金改善(定昇維持含む)を要求したのは3,973組合(同137組合増)である。1,126組合が妥結済みで、そのうち賃金改善分を獲得した組合は742組合に達している。
以上となっています。

2024春季生活闘争の「第1回回答集計結果」では、賃上げ率(定昇込み)が5.28%であったものの、「第7回(最終)回答集計結果」では5.10%となりました。この結果は、連合が賃上げに改めて取り組んだ2014年以降では最も高く、1991年以来となる定昇込み5%台の賃上げが実現しました。

一方、2025春季生活闘争の賃上げ率(定昇込み)については、「第1回回答集計結果」で5.46%、「第2回回答集計結果」で5.40%となっており、34年ぶりの高水準を維持しています。

この流れをこれから春季生活闘争が始まる、あるいは回答を迎える中小組合の賃上げに、結び付けていくことが重要と考えています。

＜この流れを中小組合の賃上げに継続!＞

労働者の約7割が働く中小組合でも、これから2025春季生活闘争の取り組みが活発化してきます。中小企業においても、賃上げの機運は高まっているものの、人手不足感については、大手企業よりも中小企業の方が深刻化しており、加えて、適正な価格転嫁が遅れており、収益が得られていないことなども課題として挙げられています。

大手企業と中小企業との企業規模間格差を是正するためには、付加価値の適正分配、適切な価格転嫁によるサプライチェーン全体でのコスト負担などを進めていくことが必要と考えています。また、賃上げの実現により、人手不足の解消や離職率低下につなげ、企業のイメージ・業績アップに結び付けていくことが重要と考えています。そして、中小企業を取り巻く経営環境が大きく変化する中で、「人への投資」を政策的に支援するとともに、自動化や省力化への助成や税制優遇などで生産性を高め、企業を持続的に発展させていくことが必要と考えています。

しかし、日商が2024年10月に実施した調査では、人件費や原材料費など増加したコストを全く価格転嫁できていない企業が13.1%となっています。また、コストを4割以上、価格転嫁できた企業も52.2%に留まっている結果となっています。

引き続き、構成組織と地域協議会と連携をはかり、街宣行動などをつうじた世論喚起(社会運動)ならびに中小組合を支援する活動を推進します。具体的には、経営者団体をはじめとする関係諸団体への要請、県内東西南北ブロックでの駅頭街宣、経営者団体および行政機関と連携した社会全体への情報発信による世論形成などに取り組みます。

2025.3.25